

# 公益財団法人明光教育研究所 第8回 給付奨学金 申込書類

これは、「明光教育研究所 第8回給付奨学金」への申込書類及び記入例です。  
必ず「第8回給付奨学金 募集要項」をご確認いただいた上でお申し込みください。

## 内容

申込書 (1/2)	申込書 (1/2)	記入例
申込書 (2/2)	申込書 (2/2)	記入例
一カ月分の生活費申告書	一カ月分の生活費申告書	記入例
奨学金使用目的書 (1/2)	奨学金使用目的書 (1/2)	記入例
奨学金使用目的書 (2/2)	奨学金使用目的書 (2/2)	記入例
作文 原稿用紙 3枚		
提出書類一覧		※ 記入例は申込用紙一式の後に付属しています。

## 申込に関するご注意

- 当財団の奨学金にお申し込みいただく際は、  
インターネットを利用した、データでの書類提出が必須となります。
  - 郵送での奨学金申込には 対応しておりません。  
郵送で申込書類が到着した場合、選考審査は行われず失格となります。
  - 濃い 黒のボールペンで、大きく・はっきりと記入してください。  
文字が小さい・色が薄いなど、内容を読み取れない場合、書類不備として失格となります。
- 詳しくは「募集要項」に記載がありますので、必ずご確認ください。

この書類は、「A4」用紙に印刷していただき、手書きでご記入いただけるほか、  
パソコン・スマートフォン・タブレット等により、直接ご入力いただくこともできます。  
この方法でご入力いただいた書類を、「書類データ送信」でご提出いただく方法でも、お申込は可能です。  
(その場合、写真は用紙に貼り付けず、別途データで送信いただくことも可能です。  
また、手書きとデータ入力が混在しても構いません。)

# 申込書 (1/2)

受給希望者の情報	フリガナ		性別		
	氏名		生年月日	西暦 年 月 日生	
			年齢	歳	
	現在の学校名		学部、学科、クラス等		写真 「書類データ送信」で 申込を行う場合のみ、 4cm×3cm 程度の 大きさの写真を用意し のりや両面テープ等で この位置に 貼り付けてください
	学年	年			
	電話番号	自宅 ( )	—	← <input type="checkbox"/> SMS 受信可能	
携帯 ( )		—			
メール					
現住所	〒				

申込者の情報	フリガナ		性別	
	氏名		生年月日	西暦 年 月 日生
			年齢	歳
	続柄		職業	
	電話番号	自宅 ( )	—	← <input type="checkbox"/> SMS 受信可能
		携帯 ( )	—	
メール				
現住所	〒			

申込資格の確認 (どれかひとつ以上の四角にチェックをいれてください/複数でも可)	
<input type="checkbox"/>	ひとり親家庭の子どもである。又は、ひとり親家庭で育ち、現在は保護者のいない状態で生活している。
<input type="checkbox"/>	就労が困難な保護者の子どもである。
<input type="checkbox"/>	児童養護施設、自立援助ホーム等に入所している。又は、以前入所していた。
<input type="checkbox"/>	里親家庭の子どもである。又は、以前里親家庭の子どもであった。
<input type="checkbox"/>	両親以外の親族、親権者、後見人等に養育されている。
<input type="checkbox"/>	養育者不在の状態で生活している。(一人暮らしや、子どもだけで生活している場合等)

当財団からの連絡を主に受ける方をどちらか選んでください	<input type="checkbox"/> 受給希望者 <input type="checkbox"/> 申込者
当財団の奨学金に、過去申し込んだことがありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
↳「はい」の場合 現在、当財団からの奨学金給付を受けていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

家族構成 (受給希望者と同居している家族や、別居しているが仕送り等で経済的な関係がある家族)					
氏名	続柄	年齢	通っている学校 又は 勤務先名称	同居又は別居	学年 又は 年間手取り収入
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円
		歳			年 又は 円



# 一カ月分の生活費申告書

ご家庭の、現在の平均的な収支の実態がわかるよう、平均的な一カ月の収支についてご記入ください。

一か月分の収入（平均）（手取り）		一か月分の支出（平均）	
項目	金額	項目	金額
給与（ ）	円	食費	円
賞与（ ）	円	家賃	円
アルバイト収入（ ）	円	電気、ガス、水道代	円
養育費（実際にもらっている金額）	円	通信費（携帯料金等）	円
他の親族からの援助（ ）	円	医療費	円
年金（ ）	円	保険料	円
手当（ ）:	円		円
手当（ ）:	円		円
手当（ ）:	円		円
奨学金（ ）:	円		円
奨学金（ ）:	円		円
奨学金（ ）:	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
合計	円	合計	円

※ 該当しない項目は、空欄のまま構いません。逆に、項目が不足する場合は空欄や別紙等にご記入ください。

収支に関する任意記入欄（貸与型奨学金、学資ローン、その他債務がある場合は内容と金額を記入）

上記のとおり申告いたします。

西暦 年 月 日

※ 受給希望者が施設在籍の場合、本用紙の提出は不要です。  
 ※ 里親家庭の場合は、里親様の状況についてご記入ください。

受給希望者		申込者	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	

# 奨学金使用目的書 (1/2)

使用目的は、募集要項に記載された目的以外は認められませんのでご注意ください。募集要項を参考に、来年度（2022年4月～2023年3月）の学校生活や塾等における、勉強にかかる費用をご記入ください。

将来の夢と学習目標	
目標の将来像（夢・職業・志望校）、今必要な勉強の内容や目標、現状と目標とのギャップ等	

学齢と給付金額の確認（募集要項を参考にチェックを入れてください）	
<input type="checkbox"/>	受給希望者の、2022年4月1日時点の学齢は「高校生等」 → 最大給付金額は 40万円 …… A
<input type="checkbox"/>	受給希望者の、2022年4月1日時点の学齢は「大学生等」 → 最大給付金額は 60万円 …… A

奨学金の使用目的（募集要項を参考にチェックを入れてください／複数可）	
<input type="checkbox"/>	学校で必要になる費用 → 「①」をご記入ください
<input type="checkbox"/>	塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用 → 「②」をご記入ください
<input type="checkbox"/>	自学自習費用 → 「③」をご記入ください

**① 学校で必要になる費用** 左側の □ のうち、どちらかにチェックをつけてください。

<input type="checkbox"/>	2022年4月から、今と同じ学校に通い続ける（進級する）予定である			
	在籍校名		年間費用	★ 円／年
	来年の学校生活への 意気込み		学期	学期制
			修業年数	年
<input type="checkbox"/>	2022年4月からは、別の学校に進学（又は転校、転籍等）する予定である			
	第1志望校名		年間費用	☆ 円／年
	志望理由、この学校で 学びたいこと		学期数	学期制
			修業年数	年
	第2志望校名		年間費用	☆ 円／年
	志望理由、この学校で 学びたいこと		学期数	学期制
			修業年数	年
	第3志望校名		年間費用	☆ 円／年
	志望理由、この学校で 学びたいこと		学期数	学期制
			修業年数	年
	第4志望以降の学校がある場合、名前を記入			
	必要になる金額（「★の金額」または「☆の中で最も高い金額」を記入）			B 円／年

## 奨学金使用目的書 (2/2)

### ② 塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用

区分	<input type="checkbox"/> 塾 <input type="checkbox"/> 予備校 <input type="checkbox"/> 家庭教師 <input type="checkbox"/> 通信教育	年間費用	C	円/年
塾、予備校、家庭教師、通信教育機関名称				
教室名やコース名 (あれば)、受講科目				
受講したい理由、 意気込み				

### ③ 自学自習費用

購入する書籍や 受験する資格試験の 名称、その金額、 購入・受験理由等		
	合計金額	D          円/年

給付希望金額	
必要となる金額の合計 (B + C + Dの金額)	E          円/年
学齢に応じた最大給付金額 (Aの金額。40万円または60万円)	円/年
<b>給付希望金額</b> (Eの金額がAの金額より少ない場合は、Eの金額をそのまま記入。 そうでない場合は、Aの金額を記入。差額は自己負担金となります。)	円/年

もしも本奨学金に採用されなかったら どのように対応する予定か、 ご記入ください。	
自己負担金が発生する場合、もしも 本奨学金に採用されたら、どのように 補てんする予定かご記入ください。	

使用目的に関する任意記入欄 (金額内訳、備考、金額の根拠資料の添付が困難な理由の説明など)

上記のとおり申告いたします。

西暦          年          月          日

受給希望者		申込者	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	







# 提出書類一覧（チェックシート）

チェックシートとしてご活用の上、ご提出ください。

## 提出書類リスト

書類名	チェック
1. 申込書	<input type="checkbox"/>
2. 一カ月分の生活費申告書	<input type="checkbox"/>
3. 収入を証明する書類	<input type="checkbox"/>
4. 奨学金使用目的書	<input type="checkbox"/>
5. 作文	<input type="checkbox"/>
6. 成績を証明する資料	<input type="checkbox"/>
7. 家庭事情に応じた書類	<input type="checkbox"/>
8. 金額の根拠となる資料	<input type="checkbox"/>
9. 提出書類一覧（本用紙）	<input type="checkbox"/>

受給希望者		申込者	
フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	

# 申込書 (1/2) 記入例

受給希望者の情報	フリガナ	メイコウ タロウ	性別	男性
	氏名	明光 太郎	生年月日	西暦 2004 年 8 月 1 日生
			年齢	17 歳
	現在の学校名	都立 ●●高校		
	学年	2 年	学部、学科、クラス等	普通科
	電話番号	自宅 ( 03 ) 1234 - 5678 携帯 ( 080 ) 1234 - 5678 ← <input type="checkbox"/> SMS受信可能		
メール	Taro▲▲▲@●●●.jp			
現住所	〒111-1111 東京都 ●●区 ●●町 1-2-3 ●●マンション 101号室			

浪人中の場合は「浪人中」とご記入ください。

特にコース名や学部名がない場合は、空欄又は「なし」とご記入ください。空欄でも書類不備にはなりません。

自宅の電話と携帯電話どちらかしかお持ちでない場合は、お持ちのほうのみご記入ください。空欄でも書類不備にはなりません。

また、携帯電話でSMS(ショートメッセージサービス)を受信できる場合はチェックをつけてください。(当財団から、奨学金についての必要なご連絡をお送りする場合がございます。)

就労されていない場合は記入不要です。空欄でも書類不備にはなりません。

申込者の情報	フリガナ	メイコウ ハナコ	性別	女性
	氏名	明光 花子	生年月日	西暦 1975 年 8 月 1 日生
			年齢	46 歳
	続柄	母	職業	パート勤務
	電話番号	自宅 ( ) 同上 - 携帯 ( 080 ) 8765 - 4321 ← <input checked="" type="checkbox"/> SMS受信可能		
	メール	Hanako▲▲▲@●●●.jp		
現住所	〒 同上			

申込者の電話番号や住所などが、受給希望者と同じ場合は、「同上」とご記入ください。

<b>申込資格の確認 (どれかひとつ以上の四角にチェックをいれてください)</b>		左端にチェックをいれてください。
<input checked="" type="checkbox"/>	ひとり親家庭の子どもである。又は、ひとり親家庭で育ち、現在は保護者のいない状態である。	複数の項目に該当する場合、複数のチェックを入れることができます。 (例: 母子家庭だが、母親が健康上の理由で就労困難である場合など)
<input type="checkbox"/>	就労が困難な保護者の子どもである。	
<input type="checkbox"/>	児童養護施設、自立援助ホーム等に入所している。又は、以前入所していた。	
<input type="checkbox"/>	里親家庭の子どもである。又は、以前里親家庭の子どもであった。	
<input type="checkbox"/>	両親以外の親族、親権者、後見人等に養育されている。	
<input type="checkbox"/>	養育者不在の状態です生活している。(一人暮らしや、子どもだけで生活している場合等)	

どちらかにチェックをつけてください。採否通知等は、この欄で選択された方の住所へ発送します。

当財団からの連絡を主に受ける方をどちらか選んでください	<input checked="" type="checkbox"/> 受給希望者	<input type="checkbox"/> 申込者
当財団の奨学金に、過去申し込んだことがありますか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ
「はい」の場合 現在、当財団からの奨学金給付を受けていますか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ

家族構成 (受給希望者と同居している家族や、別居しているが仕送り等で経済的な関係がある家族)					
氏名	続柄	年齢	通っている学校 又は 勤務先名称	同居又は別居	学年 又は 年間手取り収入
明光 花子	母	46歳	□□スーパーマーケット	同居	年 又は 120万円
明光 次郎	弟	11歳	都立◆◆小学校	同居	6 年 又は 円
明光 三郎	弟	1歳	なし	同居	年 又は 円
明光 大五郎	祖父	90歳	なし	同居	年 又は 48万円
					年 又は 円

当財団の奨学金への申込履歴に関する情報は、管理のために使用します。この欄の記入内容が採否に影響を与えることはありません。

現在「第7回給付奨学金」の給付を受けている場合、「はい」にチェックをつけてください

家族構成をご記入ください。同居している家族のほか、経済的な関係がある別居家族がいる(例えば、数年前に就職して一人暮らしを始めた、兄・姉からの援助がある場合など)は、その旨もご記入ください。希望者本人については記入不要です。

希望者が施設に在籍されている場合は、この欄は記入不要です。

もし、記入欄が不足する場合は、欄外や、任意の別紙などにご記入ください。

通っている学校や勤務先がない場合、空欄又は「なし」とご記入ください。空欄でも書類不備にはなりません。

採否通知は、2022年3月末までに郵送で発送します。2022年4月上旬までにお手元に届きます。

それまでに転居する場合、採否通知をお送りできなくなる可能性があります。もし、転居の予定などがある場合、「募集要項」記載の注意をお読みいただき、「現住所」記入欄に、現住所を記入するだけでなく、更に、新住所、または「転居予定あり」の一文を追記してください。



# 一カ月分の生活費申告書 記入例

ご家庭の、現在の平均的な収支の実態がわかるよう、平均的な一カ月の収支についてご記入ください。

収入は全て「手取り」(税抜)金額でご記入ください。

一か月分の収入 (平均) (手取り)		一か月分の支出 (平均)	
項目	金額	項目	金額
給与 ( 母 )	100,000円	食費	35,000円
賞与 ( )	円	家賃	45,000円
アルバイト収入 ( )	円	電気、ガス、水道代	15,000円
養育費 (実際にもらっている金額)	円	通信費 (携帯料金等)	8,000円
他の親族からの援助 ( )	円	医療費	15,000円
年金 ( 祖父 )	40,000円	保険料	7,000円
手当 ( ):	円	服飾代 (服、美容院、化粧品)	5,000円
手当 ( ):	円	弟の通信教育	8,000円
手当 ( ):	円	その他雑費 (交通費、日用品費等)	5,000円
奨学金 ( ):	円		円
奨学金 ( ):	円		円
奨学金 ( ):	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
合計	140,000円	合計	138,000円

主な支出項目をあらかじめ記載していますが、該当する支出がない場合、空欄で結構です。  
また、その他の支出については、項目名及び金額をご記入ください。

主な項目をあらかじめ記載していますが、該当する収入がない場合、空欄で結構です。  
また、その他の収入については、項目名及び金額をご記入ください。

ボーナスや学費など、隔月以上の周期で発生する収入・支出がある場合、月割計算の上、「1カ月分」としてご記入ください。  
例: 毎年、5月と12月に、ボーナスで12万円ずつの収入がある場合  
1年間での収入額 = 12万円 × 2回 = 24万円  
1カ月分の収入 = 24万円 (1年分) ÷ 12カ月 = 2万円  
例: 大学の学費を、3月と8月に、45万円ずつ支払う場合  
1年間での支払額 = 45万円 × 2回 = 90万円  
1カ月分の支払 = 90万円 (1年分) ÷ 12カ月 = 7万5千円

※ 該当しない項目は、空欄のまま構いません。逆に、項目が不足する場合は空欄や別紙等にご記入ください

合計金額をご記入ください。(収入合計と支出合計が一致しなくても構いません。)

収支に関する任意記入欄 (貸与型奨学金、学資ローン、その他債務がある場合は内容と金額を記入)
貸与型奨学金、学資ローン、その他債務などがある場合はご記入ください。特になければ空欄でも構いません。
その他、特に大きな支出や問題がある場合も、この欄にお書きいただくことができます。
(例: 母親が仕事のために使っている車を買って替えなければならないが、家計への負担が大きいなど)
また、どうしても毎月特定の支出が高額になってしまうご事情がある場合もご説明いただくことができます。
(例: 持病により医療費が高額、通勤費が自己負担のため交通費が高額、アレルギーで食費が高額、など)
家族の就職・退職、進学、手当や年金の増減などで、収支の状況が大きく変わりそうな場合もご記入ください。
(「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として350字以内)

原則として、全ての記入・入力内容は、申込者ではなく、受給希望者の文章でお申込いただきますが、この「収支に関する任意記入欄」のみ、例外的に、申込者の文章でも構いません。

上記のとおり申告いたします。

西暦 2022 年 ● 月 ● 日

※ 受給希望者が施設在籍の場合、本用紙の提出は不要です。  
※ 里親家庭の場合は、里親様の状況についてご記入ください。

受給希望者		申込者	
フリガナ	メイコウ タロウ	フリガナ	メイコウ ハナコ
氏名	明光 太郎	氏名	明光 花子

それぞれの金額は「123,000円」「約12万円」「12.3万円」「123千円」...など、任意の形式でご記入いただいても構いません。

受給希望者と申込者が別居している場合 (受給希望者が、大学の近くで一人暮らしをしているケースなど)の記入方法について

受給希望者と申込者が、完全に生計を別にしている (仕送りや援助などの、定期的な金額のやり取りがほとんどない)場合は、受給希望者の家計の状況のみについてご記入ください。

受給希望者と申込者が、仕送りや援助など、定期的な金額のやり取りを行っている場合は、  
・ 受給希望者の分の「生活費申告書」と、申込者の分の「生活費申告書」、2枚をご用意いただく。  
・ 受給希望者の家計と申込者の家計を合算して、1枚の「生活費申告書」をご用意いただく。  
以上、どちらかの方法で書類をご用意ください。

# 奨学金使用目的書（1/2） 記入例

使用目的は、募集要項に記載された目的以外は認められませんのでご注意ください。募集要項を参考に、来年度（2022年4月～2023年3月）の学校生活や塾等における、勉強にかかる費用をご記入ください。

費用を記入する際は、一年間で必要になる金額を「税込」で記入してください。

## 将来の夢と学習目標

目標の将来像（夢・職業・志望校）、今必要な勉強の内容や目標、現状と目標とのギャップ等

目標の将来像（例：「教師になりたい」と、

そのためにどのような勉強が必要か（例：「教員免許を取得できる大学に通う必要がある」、

そのために今、この奨学金を使ってどんな勉強をしたいか

（例：国立大学に合格するため、塾に行きって苦手な英語の成績を上げたい等）

受給希望者の文章で具体的にご記入ください。

（「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として400字以内）

左端にチェックをいれてください。

## 学齢と給付金額の確認（募集要項を参考にチェックを入れてください）

<input checked="" type="checkbox"/>	受給希望者の、2022年4月1日時点の学齢は「高校生等」 → 最大給付金額は 40万円 …… A
<input type="checkbox"/>	受給希望者の、2022年4月1日時点の学齢は「大学生等」 → 最大給付金額は 60万円 …… A

「学校…の費用」  
「塾…の費用」  
「自学自習費用」

それぞれの使用目的について、希望する場合のみ左端にチェックを入れてください。

## 奨学金の使用目的（募集要項を参考にチェックを入れてください／複数可）

<input type="checkbox"/>	学校で必要になる費用 → 「①」をご記入ください
<input checked="" type="checkbox"/>	塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用 → 「②」をご記入ください
<input type="checkbox"/>	自学自習費用 → 「③」をご記入ください

チェックをつけた場合は、それぞれ、「①」「②」「③」をご記入ください。

チェックをつけなかった場合は、「①」「②」「③」は、空欄のままで構いません。その場合書類不備にはなりません。

### ① 学校で必要になる費用

左側の □ のうち、どちらかにチェックをつけてください。

<input type="checkbox"/>	2022年4月から、今と同じ学校に通い続ける（進級する）予定である			
	在籍校名	該当者のみ、学校名をご記入ください。	年間費用	★ 円/年
	来年の学校生活への意気込み	該当者のみ（「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として40字以内）	学期	学期制
<input type="checkbox"/>	2022年4月からは、別の学校に進学（又は転校、転籍等）する予定である			
	第1志望校名	該当者のみ、学校名をご記入ください。	年間費用	☆ 円/年
	志望理由、この学校で学びたいこと	該当者のみ（「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として40字以内）	学期数	学期制
	第2志望校名	該当者のみ、学校名をご記入ください。	年間費用	☆ 円/年
	志望理由、この学校で学びたいこと	該当者のみ（「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として40字以内）	学期数	学期制
	第3志望校名	該当者のみ、学校名をご記入ください。	年間費用	☆ 円/年
	志望理由、この学校で学びたいこと	該当者のみ（「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として40字以内）	学期数	学期制
	第4志望以降の学校がある場合、名前を記入	学校名のみを列挙してください。 （例：●●大学、△△短期大学、□□大学…など）	修業年数	年
	必要になる金額（「★の金額」または「☆の中で最も高い金額」を記入）			B 円/年

志望度の高い順に3つお書きください。（志望校が2つ以下の場合、ある分だけご記入ください。また、4つ以上の志望校がある場合は、記入欄に学校名だけお書きください）

なお、ここにご記入のどの学校にも進学されなかった場合は、奨学金の給付ができなくなる場合がありますのでご注意ください。

「修業年数」とは、その学校を卒業するまでにかかる年数のことです。例えば、小学校なら6年、中学校なら3年、高等学校なら3年、大学なら4年、などが一般的です。

ただし、看護系の大学は6年など、学校によって異なる場合があります。ご確認のうえご記入ください。

金額を記入する前に、募集要項を参考にして、「金額の根拠となる資料」をご準備ください。

「金額の根拠となる資料」に記載されていない金額は、原則として、本用紙には記入できません。例外として、資料を用意できない場合は添付不要ですが、その理由を「任意記入欄」でご記入いただく必要があります。

## 奨学金使用目的書（2/2） 記入例

### ② 塾・予備校・家庭教師・通信教育の費用

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 塾 <input type="checkbox"/> 予備校 <input type="checkbox"/> 家庭教師 <input type="checkbox"/> 通信教育	年間費用	C 395,000円/年
塾・予備校、家庭教師、通信教育機関名称	◎◎塾		
教室名やコース名（あれば）、受講科目	●●教室 センター試験対策コース 英語・数学		
受講したい理由、意気込み	該当者のみご記入ください。 （「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として120字以内）		

コース名などが特にない場合は、記入不要です。空欄でも書類不備にはなりません。

具体的にどの本を買うか決まっていなかった場合、概要をご記入ください。（例：「英検3級の参考書 約2千円」など）

### ③ 自学自習費用

購入する書籍や受験する資格試験の名称、その金額、購入・受験理由等	該当者のみご記入ください。 （「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として120字以内）
合計金額	D 円/年

### 給付希望金額

必要となる金額の合計（B+C+Dの金額）	E 395,000 円/年
学齢に応じた最大給付金額（Aの金額。40万円または60万円）	A 40万円/年
<b>給付希望金額</b> （Eの金額がAの金額より少ない場合は、Eの金額をそのまま記入。そうでない場合は、Aの金額を記入。差額は自己負担金となります。）	395,000円/年

もしも本奨学金に採用されなかったらどのように対応する予定か、ご記入ください。	全員がご記入ください。 （「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として100字以内）
自己負担金が発生する場合、もしも本奨学金に採用されたら、どのように補てんする予定かご記入ください。	自己負担金が発生する場合のみご記入ください。 （「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として100字以内）

例えば、大学生の方（最大給付金額60万円）が、年間90万円の学費がかかる大学に通う場合、当奨学金の給付60万円を差引いた自己負担金「30万円」を、どのような手段で用意する予定か、ご記入ください。（アルバイト、援助など）

自己負担の金額がない場合、この欄の記入は不要です。

### 使用目的に関する任意記入欄（金額内訳、備考、金額の根拠資料の添付が困難な理由の説明など）

提出した◎◎塾のパンフレットのコピーの通り、塾の月謝は一年間で300,000円、管理費用、入塾手数料、講習費用を足して合計390,000円になります。

ここまではパンフレットに記載がありますが、更に、テキスト代で約5,000円が必要だそうです。

このことは塾の先生に口頭で言われただけで、パンフレットにも書いていないので、資料は添付できません。

（「Webフォーム入力」でお申込の場合、目安として300字以内）

上記のとおり申告いたします。

西暦 2022 年 ● 月 ● 日

受給希望者		申込者	
フリガナ	メイコウ タロウ	フリガナ	メイコウ ハナコ
氏名	明光 太郎	氏名	明光 花子

記入した金額の内訳や、金額の資料の添付が困難である理由などをご記入ください。

内訳や、資料を添付できない理由が特にない場合は、記入不要です。

空欄でも書類不備にはなりません。

万一、ここに書ききれないほどの内訳がある場合は、任意の別紙等にご記入ください。

また、「Webフォーム入力」でお申込いただく場合も、内訳が多すぎてどうしても「目安文字数」を超過してしまうという場合は、書類不備とはなりません。

本用紙の記入が終わったら、記入した金額と、「金額の根拠となる資料」に記載されている金額が、一致しているかどうか、もう一度確認してください。

（資料の添付が困難な場合は、その理由と金額が、本用紙に記入されていることをご確認ください。）

これらの金額が、（何の理由の説明もなく）一致していない場合は、書類不備として失格になりますので、十分にご注意ください。